

エネルギー（電気）を使った新しいファンディング 「エネルギーファンディング®」サービス提供本日より開始 毎月の電気料金を、社会活動や誰かの夢の支援に

手軽に、長期間の継続支援が可能。CO2 ゼロの再生可能エネルギーを使用したプランで SDGs への貢献も

エネラボ株式会社（本社：大阪府大阪市 以下当社）は、毎月支払う電気料金は変わらずに、そのうち約 5%を支援として誰かに届けることができる新サービス「エネルギーファンディング®」を 2021年7月28日（水）より沖縄を除く全国にて開始いたします。

「エネルギーファンディング®」は、誰もが毎月支払う電気料金の一部を、社会活動や誰かの夢・目標の支援（寄付）に変える仕組みです。電気料金や発電・送配電をはじめとする電気の品質は今までと変わらずに、手軽に継続した支援を行うことができます。サービススタート時には社会貢献活動団体など約 100社が参画しており、好きな団体を選んで支援することが可能です。ウェブフォームからのお手続きとなり、全国（沖縄を除く）からお申込み可能です。



「エネルギーファンディング®」公式サイト：<https://enefun.earth/>

「エネルギーファンディング®」の特徴

特徴①：電気料金そのまま一部を社会活動へ支援

毎月支払う電気料金は変わらずに、電気料金のうち 5%を継続的に社会貢献活動や誰かの夢へ支援（寄付）できます。また、基本料金に上乗せをすることで、電気料金の約 8%、約 10%の支援をすることも可能です。

電気代は「そのまま！」で支援ができる

大手電力会社の通常料金と同じだから安心



特徴②：バリエーション豊かな支援先

支援先として、サービススタート時には約 100 社が参画しています。「こども・教育」や「環境保護」、「スポーツ」など多くのカテゴリーがあり、好きな団体を選んで支援することができます。支援の進捗や成果はプロジェクトごとにある活動ノートページで確認できます。

特徴③：CO2 ゼロの再生可能エネルギーの使用で SDGs へ貢献

提供プランには、使用電力の 100%を再生可能エネルギーによって発電された電力にする「再エネおうえんプラン」も用意しています。「再エネおうえんプラン」は SDGs の項目にある「7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに」、「11. 住み続けられるまちづくりを」、「13. 気候変動に具体的な対策を」の 3 つに該当します。「再エネおうえんプラン」の利用によって、よりクリーンで環境に優しく、電気利用者が快適に住み続けられる街づくりの実現を目指すことができます。



「エネルギーファンディング®」サービス概要

サービス名：「エネルギーファンディング®」 ※商標登録済
 料金：<https://enefun.earth/price/>よりご確認ください。
 お申し込み方法：<https://enefun.earth/>



・ファンディングプロジェクト：<https://enefun.earth/research/>

「エネルギーファンディング®」サービス開始の背景

—今も支援を必要としている人はいるのに、寄付は手間や時間がかかり、継続するのが難しい。

「エネルギーファンディング®」はそんな課題から生まれました。どこかに 1 度寄付をすることは可能でも、それを継続することは簡単ではありません。一方で、現在も多くの方がさまざまな形で支援を必要としています。「エネルギーファンディング®」では毎月当たり前に支払っている電気料金から支援ができるため、長期間にわたって支払う電気料金の一部を社会活動に活かすことができ、多くの誰かを応援して多くの課題に向き合うことができます。

エネラボ株式会社について

エネラボ株式会社はエネルギー業界に新しい風を吹かすような、そんな「研究や実験」をリアルな電力会社を自ら運営しながら地域の電力の地産地消を実現し、新しいエネルギー社会を創ります。

【会社概要】

社名：エネラボ株式会社

所在地：〈大阪本社〉

〒541-0041

大阪府大阪市中央区北浜 3-1-22 あいおいニッセイ同和損保淀屋橋ビル 9F

代表取締役：尾崎 加代子

設立：2016年11月

事業内容：電力の売買及び仲介事業

会社 HP：<https://enelab.jp/>

EneLab
エネラボ株式会社